

## 6月のブルーベリー農園その1（東広島市豊栄町）

農園の周辺の緑ももう若草色は消えて青々した濃い緑に色を移る。気温も28度くらいまで上がる日がつづく。雑草が伸びる、草を刈る、を繰り返しながら6月半ばからは早生の収穫に

取りかかり、合間にまた草を刈りメインの晩生の夏のブルーベリーの収穫期を待つ。

安芸区矢野東にある安芸の郷の建物の屋上の早生のブルーベリーは収穫が始まり Cafe さくらではフレッシュなブルーベリージュースがお客さんに楽しまれ始めた。



6月6日（土）

庭の花壇のジャーマンアイリスが終わると同じ場所からフランネル草が咲き始めた。



6月7日（日）

1週間もたつとまた竹の子が生える。農園の管理するため池の法面にも生えるので今週も草刈り機で刈る。



午後からブルーベリー園の草刈りをしている間にご近所から収穫された一輪車にいっぱいのタマネギが届く。早速竿に吊り下げる。今年は大いそうだ。



池辺にはもうトンボがでている。





ブルーベリー農園の近くの麦畑の様子。もうすっかり麦穂が膨らみ茶色になっている。あとは刈り取りを待つだけのよう。



蔵の横に植えてあるタイザンボクの花。あまりたくさん咲かない。



道路沿いの小さな祠の周囲に雑草のブタナの黄色い花が一面に咲いている。



早生のブルーベリーが色づく。20粒位取れたので晩飯の時に家族で初物を味わった。ちょっと酸っぱい。



グイビの実が赤くなった。どの実も虫が突ついたあとがある。口に入れると甘味の少し後に渋みが出てくるが、どこか懐かしい味。



ブルーベリー畑の草刈りをして防草シートを敷きなおして足元がすっきりした。